

NPO CHILDREN MEET ARTISTS ANNUAL REPORT 2024



特定非営利活動法人 芸術家と子どもたち 2024年度活動報告書

障害のある子どもたちとの施設・学校間交流ワークショップ

2023～2024年度に「障害児による創造的体験の場づくりと施設間交流によるネットワーク形成」という事業を実施し、施設や学校での交流ワークショップ、そして事業に参加した施設職員・学校教員・アーティストによる交流会議を行いました。記録冊子から一部抜粋して紹介します。

事業のねらい

アーティスト・ワークショップと施設・学校間の交流を通じて、障害のある子どもたち同士や、関係する大人たちのつながりを生み出し、様々な違いなどを乗り越えてインクルーシブな共生社会の実現につなげる。

DATA

実施期間 2024年10月～2025年3月
ワークショップ実施施設・学校

障害児入所施設 2施設

参加者：小学1～高校3年生延べ119人
日数：17日（うち1日交流）

放課後等デイサービス 2施設

参加者：小学2～高校3年生延べ159人
日数：19日（うち1日交流）

小学校特別支援学級 6校

参加者：小学1～6年生延べ742人
日数：28日（うち1日ずつ2校ごと交流）

アーティスト

ダンス：城俊彦、松岡大、青木尚哉、
仁科幸、長与江里奈、浅井信好

美術：ピスタチオ（小村歩）

音楽：若鍋久美子

助成（公財）東京都福祉保健財団
「子供が輝く東京・応援事業」





交流会議の様子

交流会議より

障害児入所施設職員 ワークショップでは何をやっても「すごいね」と言ってもらえる、職員や家族とは違う外部の方から自分を認めてもらえることは、子どもたちにとって、とても大きな経験になっています。

放課後等デイサービス職員 心配もありましたが、子どもたちがどのように反応していくのかを見てみたいという気持ちの方が強かったです。(中略) やはり「コミュニケーションを取りたい」「私のことを知ってほしい」という気持ちが最後に現れていたなと思います。最後には、友だちになれたのではないかなと思いました。

小学校教員 自分たちがやってきた活動を他の子たちに伝えてあげるとか「こうやるんだよ」「一緒にやろう」という声かけが自然に出るなど、いつものクラスの中で関わるのとは別の姿を見ることができて、すごく良かったなと思いました。

芸術家と子どもたち
ウェブサイトにて公開中！

記録冊子



WEBコラム



バスでの移動をお見送り

代表挨拶



2024年度は5,037人の子どもたちに延べ659日間ワークショップ等を実施。学校や児童福祉施設、病院、少年院、子どもの居場所等、様々なところに行きました。そして、年間事業規模が初めて1億円を超えました。

2000年に数十万円の予算で始めたことを思うと感慨深いものがあります。一人ひとりの子ども、一つひとつの現場を大事にしながら積み重ねる方法はいまでも昔も同じで、結果としてこの規模になったという意味では、子どもや子ども周辺の大人たちに、社会に、少なからず影響を及ぼしているのかな、と自負しています。この四半世紀、社会の分断や格差拡大、暴力の連鎖が急激に進み、子どもに多大な負の影響を与えています。我々は、子どもたちの心身の回復につながるような活動を実直に続けていくしかないと思えます。

さて2024年度、新たな豊島区との協働事業として、すくわくプログラム推進事業がスタートしました。これはイタリアのレッジョ・エミリア・アプローチを参考にした幼児教育・保育活動です。当団体の活動を始めたころ、ワタリウム美術館で「子どもたちの100の言葉展」を観て、こんなことが日本でも出来たら素敵だろうな、と思ったのを覚えています。子どもの探究心を大切に、活動の環境を整えたり、ドキュメンテーションをしたり、保育士の先生方と意見交換しながら進めています。他方、幼児を主たる対象とした親子向け事業、どうしがやこどもステーション事業が、豊島区の政策転換の影響を受けて2025年3月をもって、8年間の活動にピリオドを打つことになりました。参加してくれた多くの皆さまから惜しむ声頂きました。これまでのご来場、ご支援に心より感謝いたします。いつかまた再開できるチャンスを窺います。

これから子どもたちの言葉にならない小さな表現を見逃さず、感性を研ぎ澄ませながら活動を進めていきます。引き続き皆さまからのご支援ご協力をお願い申し上げます。

特定非営利活動法人 芸術家と子どもたち 代表 堤 康彦



武蔵村山市民会館×東野祥子 ©金子愛帆

すべての子どもたちに、 アーティストとの出会いの場を！

「芸術家と子どもたち」は、家庭環境や障害の有無などに関わらずすべての子どもたちにアーティストとの出会いの場を提供し、創造的活動を通して、自分と他者の良さ、違い、多様性を認め合い、豊かな関係をつくることを目指しています。

なによりも現場が一番。“コーディネーター”という役割

「芸術家と子どもたち」のスタッフは、代表の堤も含めた全員がコーディネーター。

ワークショップが子どもたちや学校・施設、アーティストにとってより豊かな体験となるよう、日々奔走しています。

コーディネーターの仕事

学校の先生や施設の職員とのコンタクト

ワークショップを行う担当の先生や職員と事前に面談。
どんなことをやりたいか、どんな子どもたちか、
先生や職員ご自身のこの取り組みに対する想いなどを丁寧にヒアリングします。

アーティストの選定

先生や職員からヒアリングした内容を考慮して最適なアーティストを選定します。
日頃からアーティストを発掘することも大切な仕事のひとつ。

アーティストと先生・職員との事前打合せ

アーティストと学校や施設へ出向き、ワークショップの内容を相談します。
普段違う世界で働く両者の間に立ち、信頼関係構築の土台を作ります。

ワークショップ（授業）の実施

準備物や段取りの確認やボランティアスタッフの手配をし、いよいよ当日。
先生や職員には子どもたちがより生き活きと活動できるよう率先して参加したり、
子どもたちへのフォローをしてもらえるように促します。
ワークショップ中はアーティストがスムーズに進行できるようサポートしたり、
ワークショップが子どもたちの内面にどんな影響を与えているのか読み取ります。

ふりかえり

ワークショップ終了後、アーティストと先生・職員とのふりかえりをします。
内容や子どもたちの様子はどうだったかななどを意見交換して今後につなげます。



MAYU
NAKANISHI



YUKA
YOSHIKAWA



TAKAKO
INOUE



NANAKO
KUBOTA



KENNOSUKE
SUGIYAMA



YUKO
NAKAHARA



NANA
NAGATA



JUNKO
HIROSAWA



AZUMA
FURUKAWA



MAI
WATANABE

ASIAS



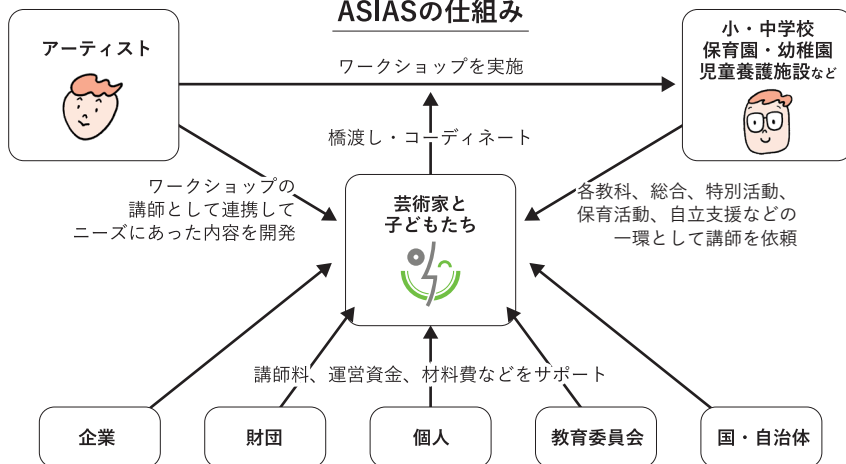
エイジアス

「芸術家と子どもたち」の活動の主軸となるのが
ASIAS(Artist's Studio In A School)。

小中学校や児童養護施設など、子どもたちが
日常を過ごす場に表現とコミュニケーションの
プロであるアーティストが訪れます。



ASIASの仕組み



活動形態①

先生・職員から
直接依頼を受けて実施

ASIASに興味のある都内の公立小中学校・
児童養護施設などから
直接ご連絡をいただき、実施します。

活動形態②

教育委員会や自治体などと
協働して実施

双方向型のワークショップがもたらすもの

私たちが展開するのは一方向の講義や鑑賞型プログラムではなく、コミュニケーションやプロセスを重視するワークショップ型授業。

アーティストと子どもたちや、子どもたち同士がたがいに刺激を受け双方向の関係性を築きながら活動します。ワークショップでは、子どもたちは音の変化や他者との身体的な触れ合いなど五感を通じて様々な刺激をインプットし、身体感覚を研ぎ澄まさせていきます。その結果としてアウトプット(表現)が生まれます。子どもたち一人ひとりによって違う感覚や表現と向き合うことは、子どもたちが自分なりの表現に気づいたり、自分とは違う友達の表現を認めることにもつながります。

公立小中学校でのASIAS

～子どもたちの「日常」にアートを届ける～

美術館では子ども連れの家族を目にすることもありますが、日常的にアートに触れる暮らしをしている家庭の割合は低く、子どもがアートに出会う機会は家庭環境に大きく左右されます。親の興味関心や経済状態によって、子どもたちの文化的格差が生じているのが現状です。

「あらゆる子どもたちにアーティストと出会う機会を提供したい」そんな思いから、子どもたちの日常生活の場である学校の授業へアーティストを派遣するASIASが始まりました。

当たり前だと思っていたことや友達とのいつもの関係にアーティストが介入すると、少し変化が生じるような体験。こういった大小さまざまな化学反応が連続的に起こるのがASIASのワークショップです。



特別支援学級や特別支援学校でのASIAS

アーティストと一緒に特別支援学級や特別支援学校など障害のある子どもたちがいる場所に出向いて活動しています。
担当教員の方と意思疎通を図り、活動方針・方法を共有しながら数日のワークショップを実施する取り組みです。

アーティストも目を見張る 子どもたちの表現力！

障害のある子どもたちは、その特性ゆえに、独自の身体感覚を有していることがあります。細部にこだわる子どもが繊細で素晴らしい絵を描いたり、聴覚過敏の子どもが通常聞こえない周波数の音で身体をゆらすなど、その感覚が特異な才能として発揮されることがあります。

ASIASでは、障害の有無に関わらず彼らがいま何を感じ取っているのかを丁寧に読み解くことを目指します。

障害のある子どもが感じる分断を取り払う

彼らと活動することで他の（健常と呼ばれる）子どもたちも新しい感覚と出会い、新しい表現が生まれていきます。「マイノリティ」として分断され、周囲と馴染めず生きづらさを感じがちな障害のある子どもたちですが、彼らの考え方や行動にふれ、すべての子どもたちが他者との違いを認め合い、そこから一緒に何かを生み出す場をつかっていきます。

例① 身体表現

言葉を使わない身体でのコミュニケーションを楽しんだり、楽器の音や音楽にのせて思いっきり全身を動かして、心も身体も解放したり…。
自分や友だちの身体と向き合いながらお互いの表現を味わいます。



例② 音楽

いろいろな楽器に出会い、身近な物も楽器にしながら音やリズムを全身で感じて楽しむ時間。
言葉にならない気持ちをうたにするなど、音楽を通したコミュニケーションの場をつくります。



ワークショップの様子



1～6年生9人と水越朋さん（振付家・ダンサー）とのワークショップ。イメージしやすい身近な生き物の真似からはじまり、徐々に物質や色などの抽象的な動きを生み出していきました。最後は、絵本の中の風景を身体で表現。絵を見て、感じたまま自由に動く。普段意識したことのない自分の身体について目を向ける、発見とひらめきの時間となりました。

開催場所 都内公立小学校 特別支援学級1～6年生

児童福祉等とASIAS

2010年度から児童養護施設の子どもたちとの活動を始め、現在では、障害児入所施設、児童相談所、ファミリーホームなど、児童福祉に関わる様々な場で、また近年は矯正教育や医療現場、子ども食堂等の地域の居場所でも活動を展開しています。さらに、場合によっては複数の施設間で交流し新たな仲間と一緒に作品をつくって発表するなど、継続的に子どもたちとの時間を過ごしています。

児童養護施設

児童福祉法に定められた児童福祉施設です。経済的な理由や虐待など様々な事情により保護者と一緒に生活することが難しい、概ね2～18歳までの子どもたちが暮らしています。子どもたちの生活支援や心のケア、自立に向けた支援などを行っています。

児童相談所

児童福祉法に基づいて設置される行政機関です。すべての子どもが心身ともに健やかに育ち、その持てる力を最大限に発揮できるように家族等を援助し、ともに考え、問題を解決していく専門の相談機関です。

障害児入所施設

18歳以下の障害のある子どもたちが家族と離れて暮らし、自立した社会生活が営めるよう、生活全般にわたって支援を行う施設です。

養育家庭

家庭で暮らすことができない子どもを、養子縁組を目的とせず、一定期間養育する家庭のことです。

少年院

家庭裁判所から保護処分として送致された少年に対し、その健全な育成を図ることを目的として、矯正教育や社会復帰支援等を行う法務省所管の施設です。

母子生活支援施設

お母さんと子どもが一緒に入所できる、児童福祉法に定められた施設です。様々な事情で入所した親子に対して、心身と生活を安定するための相談・援助を進めながら、自立を支援しています。

小児病院

病気や障害のある小児に医療と福祉を一体として提供している病院です。

児童自立支援施設

不良行為をしたり、家庭環境上の理由があるなど、生活支援を必要とする子どもが入所する児童福祉法上の施設です。近年は、発達課題や被虐待経験のある子の入所が増え、コミュニケーションや愛着形成の問題への支援が求められています。



いろいろな楽器を体験できる関根真理さん（パーカッショニスト）のワークショップ。合奏を通して、周りの音を聴いて自分の音を重ねるアンサンブルの楽しさを体験しました。

地域の子どもの居場所

子どもたちが家でなくても学校でもなく居場所と思えるような場所のことです。人とのつながりや教育・体験の機会を通じて子どもの自己肯定感をなくくみ、貧困や孤独・孤立の解消、コミュニティの再生などの役割も担っています。



ワークショップの様子



医療少年院での、塩川岳さん（美術家）との美術ワークショップ。蛍光塗料を使って、1人1枚ずつ90cm×2mの大きな絵を描きました。最後にはそれをつなげて、ブラックライトの下で一つの作品として鑑賞。手に付いた絵の具が光って、なぜ絵の具が光るのか、仕組みに興味を持って質問してくれたことが印象的でした。

開催場所 医療少年院

様々な環境にいる子どもたちと一緒に、演劇、ダンス、音楽、それぞれのワークショップを重ね、最後に照明や音響も使って、合同で発表をしました。

PKT



パフォーマンスキッズ・ トーキョー

「芸術家と子どもたち」が、公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京と実施しているプロジェクトです。ダンスや演劇、音楽などの分野で活躍するプロの現代アーティストを、都内の学校・ホール・児童養護施設などに派遣。10日間程度のワークショップを行い、子どもたちが主役のオリジナルの舞台作品をつくり上げます。最終日に発表公演を行い、多くの方々にワークショップの成果を発信しています。



野方区民ホール×井田亜彩実 ©松本和幸



あうるすぽっと[豊島区立舞台芸術交流センター]×浅井信好 ©金子愛帆



秋川キララホール×森下真樹 ©金子愛帆



PKT学校×アオキ裕キ ©金子愛帆

どうしがや こどもステーション



親子でいっしょに
ホンモノのアートにふれて
あそぼう！

「芸術家と子どもたち」が、豊島区文化デザイン課と一緒に運営した子育て中の親子・家族がいっしょに楽しめるあそびのスペース。ダンス、音楽、演劇、絵本、造形など、0歳から小学生くらいまでの子どもとその家族を対象にしたアーティストワークショップを開催し、参加者同士で交流できる地域の交流地点でした。豊島区内の区民ひろばでも出張開催しました。当団体によるプログラムは2025年3月末をもちまして、当面の間、休止することになりました。

これまでのプログラムの一覧はこちら



北川結とカラダおどるココロおどる！



読んで遊んでえほんの会



ベチカとあそぶ おもちゃの楽団！

どうしがや こどもステーション 東京都豊島区雑司が谷3-1-7 千登世橋教育文化センターB1F

2017年にオープンしてから8年間、多くのご家族と、一緒におどり、うたい、描き、手拍子をして、笑い合いました。赤ちゃんのときから継続して参加してくれた子どもたちの成長も見ることができました。アーティストとの出会いや、「どうしがや こどもステーション」で過ごした時間が、親子にとってココロとカラダの幸せの種となりますように！

2024年度活動実績データ

総合計

参加した子どもの人数 実施日数延べ

5,037人

659日

ASIAS

参加児童・生徒数 3,997人 (138校・園・施設) 実施日数延べ 552日

※パフォーマンスキッズ・トーキョー(PKT)のうち、学校・島しよ部・児童養護施設等含む

① 豊島区「次世代文化の担い手」育成事業 | 計6校園(幼稚園2園、小学校4校) 実施日数延べ10日

2005年度より豊島区教育委員会と協働で区立の幼稚園、小・中学校でASIASを実施しています。

名称	所在地	学年・学級 / クラス数	参加人数	教科・領域	ジャンル	アーティスト	実施月	日数
西巣鴨幼稚園	豊島区	4・5歳児 / 2クラス	18	環境・表現	美術	カブ	11	1
南長崎幼稚園	豊島区	4・5歳児 / 2クラス	18	表現・言語	美術	ビスタチオ	9	2
西巣鴨小学校	豊島区	3年生 / 2クラス	54	音楽	音楽	池田恭子	10	1
池袋小学校	豊島区	2年生 / 1クラス	22	体育	身体表現	浅川奏瑛	11～12	2
要小学校	豊島区	3年生 / 2クラス	69	総合	身体表現	中村蓉	9	2
椎名町小学校	豊島区	2～3年生 / 4クラス	121	音楽	音楽	関根真理	12～2	2

② 文化庁「学校における文化芸術鑑賞・体験推進事業—コミュニケーション能力向上事業—」 | 計10校(小学校) 実施日数延べ45日

2011年度より文部科学省・文化庁や教育委員会と協働で、都内公立小・中学校(特別支援学級含む)でASIASを実施しています。

名称	所在地	学年・学級 / クラス数	参加人数	教科・領域	ジャンル	アーティスト	実施月	日数	交流 日数
西巣鴨小学校	豊島区	特別支援学級	26	体育・生活単元	身体表現・演劇	東野祥子	11～1	6	
朋有小学校	豊島区	特別支援学級	27	国語・体育・総合・特別活動	演劇	山田宏平	12～2	7	
北町小学校	練馬区	特別支援学級	31	総合	身体表現	伊藤社太郎	1～2	3	
谷原小学校	練馬区	特別支援学級	34	生活単元	身体表現	城俊彦	12～1	4	2
		2年生 / 4クラス	120	体育			12～1	-	
大泉第三小学校	練馬区	特別支援学級	35	生活単元	身体表現	横山彰乃	1～2	5	
本木小学校	足立区	特別支援学級	20	総合	音楽	森本アリ	10	4	
梅島第二小学校	足立区	特別支援学級	9	総合	身体表現	水越朋	9～10	3	
青井小学校	足立区	特別支援学級	15	体育	身体表現	城俊彦	9～10	4	
鶴川第二小学校	町田市	特別支援学級	18	体育	身体表現	セレノグラフィカ	12～2	4	
清瀬第三小学校	清瀬市	特別支援学級	6	体育・音楽・自立活動	身体表現	中村理	1～2	3	

③ 一般(学校) | 計21校(小学校16校、中学校4校、義務教育学校1校) 実施日数延べ51日

2000年度より当事務局へ直接お申込みいただいた主に公立小・中学校で、企業・財団・個人などの支援を受けてASIASを実施しています。

名称	所在地	学年・学級 / クラス数	参加人数	教科・領域	ジャンル	アーティスト	実施月	日数	交流 日数
業平小学校	墨田区	5年生 / 3クラス	93	総合	身体表現	青木尚哉	1	-	-
		特別支援学級	15	体育・生活単元	身体表現		10～1	3	2
外手小学校	墨田区	特別支援学級	12	生活単元・音楽	身体表現	松岡大	11～12	3	-
赤羽小学校	北区	特別支援学級	35	生活単元	身体表現	仁科幸	9～12	6	1
浮間小学校	北区	特別支援学級	36	音楽	音楽	若鍋久美子	10～12	2	

名称	所在地	学年・学級 / クラス数	参加人数	教科・領域	ジャンル	アーティスト	実施月	日数	交流 日数
王子第一小学校	北区	特別支援学級	37	音楽・生活単元	身体表現	長与江里奈	9～2	6	1
滝野川小学校	北区	特別支援学級	19	生活単元	身体表現	浅井信好	11～2	3	
幡代小学校	渋谷区	特別支援学級	16	生活科	身体表現	田花遥	11～12		2
東台小学校	三鷹市	特別支援学級	30	体育	身体表現	鈴木春香	12		2
吹上小学校	青梅市	特別支援学級 1年生 / 2クラス	56 50	体育	身体表現	長谷川暢	12 12	1 -	1
永山小学校	多摩市	特別支援学級	48	生活単元	身体表現	井田亜彩実	12		1
第五中学校	東大和市	特別支援学級	43	体育・総合	身体表現	中村駿	11～12		2
品川学園	品川区	特別支援学級	21	生活単元・体育	身体表現	北川結	9		2
千代田小学校	千代田区	特別支援教室	4	自立活動	身体表現	赤木はるか	2		1
港南小学校	港区	特別支援学級	33	体育	身体表現	楠原章也	2		2
神南小学校	渋谷区	特別支援学級	21	図工	美術	湘南台造形教室	1		1
関口台町小学校	文京区	特別支援学級	11	生活単元・音楽・体育	身体表現	伊藤知奈美	1		2
緑小学校	墨田区	特別支援学級	9	生活単元・音楽・体育	身体表現	水越朋	9		2
隅田小学校	墨田区	特別支援学級	17	図工	美術	塩川岳	2		1
大島中学校	目黒区	特別支援学級	21	体育	身体表現	酒井直之	2		1
第四中学校	荒川区	特別支援学級	22	体育	身体表現	岩淵貞太	2		1
四ツ木中学校	葛飾区	特別支援学級	20	音楽	音楽	石坂亥士	11		1

④ 横浜市「横浜市芸術文化教育プラットフォーム／学校プログラム」 | 小学校1校 実施日数3日

2007年度より横浜市芸術文化教育プラットフォームと協働で、横浜市の小学校でASIASを実施しています。

名称	所在地	学年・学級 / クラス数	参加人数	教科・領域	ジャンル	アーティスト	実施月	日数
平安小学校	横浜市	特別支援学級	27	体育	身体表現	伊藤知奈美	12	3

⑤ 豊島区「豊島区すくわくプログラム推進事業」 | 計16園（公立保育園） 実施日数32日

2024年度から豊島区子ども家庭部保育課と協働で、豊島区立保育園でASIASを実施しています。

名称	所在地	学年・学級 / クラス数	参加人数	ジャンル	アーティスト	実施月	日数
駒込第一保育園	豊島区	4歳児 / 1クラス	20	音楽	若鍋久美子	10～12	2
巣鴨第一保育園	豊島区	3歳児 / 1クラス	18	音楽	すなまき	1	2
西巣鴨第三保育園	豊島区	2歳児 / 1クラス	18	美術	カブ	11～12	2
東池袋第二保育園	豊島区	4歳児 / 1クラス	18	美術・演劇	渡辺麻依	10～2	2
西池袋第二保育園	豊島区	4歳児 / 1クラス	17	美術	水内貴英	1	2
池袋第一保育園	豊島区	5歳児 / 1クラス	18	音楽	若鍋久美子	10～12	2
池袋第二保育園	豊島区	5歳児 / 1クラス	15	美術	水内貴英	11	2
池袋第五保育園	豊島区	3歳児 / 1クラス	22	美術	水内貴英	12	2
高南保育園	豊島区	3歳児 / 1クラス	20	美術	ビスタチオ	10～11	2
目白第一保育園	豊島区	2歳児 / 1クラス	19	身体表現	東山佳永	11	2
目白第二保育園	豊島区	4歳児 / 1クラス	16	美術	水内貴英	11	2
南長崎第一保育園	豊島区	4歳児 / 1クラス	13	身体表現	北川結	10	2
南長崎第二保育園	豊島区	4歳児 / 1クラス	18	美術・演劇	渡辺麻依	10～2	2
長崎保育園	豊島区	5歳児 / 1クラス	14	美術・演劇	佐藤円	1	2
要町保育園	豊島区	4歳児 / 1クラス	20	身体表現・美術	北川結	10	2
高松第二保育園	豊島区	4歳児 / 1クラス	20	音楽	すなまき	11	2

⑥ 豊島区「保幼小連携プログラム」 | 計4校園(小学校1校、公立幼稚園1園、公立保育園1園、私立保育園1園) 実施日数6日

2024年度～豊島区教育委員会と協働で、「豊島区すくわくプログラム推進事業(西巢鴨幼稚園)」としてASIASを実施しています。

名称	所在地	学年・学級 / クラス数	参加人数	ジャンル	アーティスト	実施月	日数	交流 日数
西巢鴨幼稚園	豊島区	4・5歳児 / 2クラス	18	身体表現	田畑真希	9～11	1	1
西巢鴨第三保育園	豊島区	5歳児 / 1クラス	22				1	1
西巢鴨さくらそう保育園	豊島区	5歳児 / 1クラス	23				1	-
西巢鴨小学校	豊島区	1年生 / 1クラス+特別支援学級	39				1	-

⑦ 公益財団法人港区スポーツふれあい文化健康財団「ふれあいアート事業」 | 計33園(公立保育園6園、公立幼稚園4園、私立保育園17園、私立幼稚園3園、保育室(委託)3園) 実施日数33日

2008～2012年度は港区地域振興課と協働、2013年度、2016年度からは公益財団法人港区スポーツふれあい文化健康財団と協働で、港区内の保育園・幼稚園などでASIASを実施しています。

名称	所在地	学年・学級 / クラス数	参加人数	ジャンル	アーティスト	実施月	日数
南麻布保育園	港区	5歳児 / 1クラス	17	音楽	たけうちみずゑ	9	1
元麻布保育園	港区	5歳児 / 1クラス	25	音楽	渡辺麻依	7	1
太陽の子南青山保育園	港区	4・5歳児 / 1クラス	14	音楽	たけうちみずゑ	8	1
白金保育園	港区	5歳児 / 1クラス	16	音楽	関根真理	10	1
太陽の子三田五丁目保育園	港区	3・4・5歳児 / 3クラス	25	音楽	金子しんべい・斎藤ちやくら	7	1
高輪夢保育園	港区	3・4・5歳児 / 3クラス	13	音楽	鈴木亜希子	8	1
ほっぺるランド高輪二丁目	港区	3・4・5歳児 / 3クラス	17	音楽	たけうちみずゑ	8	1
アンジェリカ田町保育園	港区	5歳児 / 1クラス	18	音楽	すなまき	6	1
ミアヘルサ保育園ゆらりんはぁと	港区	4・5歳児 / 2クラス	15	音楽	長与江里奈	10	1
ミアヘルサ保育園ゆらりん港南緑水	港区	5歳児 / 1クラス	18	音楽	鈴木亜希子	10	1
第二青南保育室	港区	5歳児 / 1クラス	15	音楽	前嶋のの	8	1
東洋英和幼稚園	港区	5歳児 / 2クラス	37	音楽	前嶋のの	9	1
愛星保育園	港区	5歳児 / 1クラス	10	音楽	URI	8	1
神応保育園	港区	5歳児 / 1クラス	16	音楽	石坂玄士	11	1
こころ新橋保育園	港区	5歳児 / 1クラス	9	音楽	大村太一郎	8	1
アスク芝浦4丁目保育園	港区	5歳児 / 1クラス	6	音楽	すなまき	11	1
ふたばクラブ港南保育園	港区	3・4・5歳児 / 1クラス	10	音楽	渡辺麻依	10	1
芝浦橋保育室	港区	5歳児 / 1クラス	20	音楽	尾引浩志	10	1
にじのはし幼稚園	港区	5歳児 / 1クラス	12	音楽	タカハシベチカ	11	1
ベネッセ港南保育園	港区	5歳児 / 1クラス	9	音楽	すなまき	10	1
sakura保育園六本木	港区	3・4・5歳児 / 3クラス	18	身体表現	長与江里奈	7	1
南山幼稚園	港区	4・5歳児 / 2クラス	49	身体表現	楠原竜也	9	1
中之町幼稚園	港区	4・5歳児 / 2クラス	42	身体表現	田畑真希	8	1
みつばち保育園	港区	2歳児 / 1クラス	12	身体表現	伊藤知奈美	12	1
本村保育園	港区	5歳児 / 1クラス	17	身体表現	楠原竜也	9	1
アスク芝公園保育園	港区	4・5歳児 / 2クラス	15	美術	湘南台造形教室	8	1
アイグラン保育園白金台	港区	3・4・5歳児 / 3クラス	23	美術	中津川浩章	8	1
港区たまち保育室	港区	5歳児 / 1クラス	17	美術	中津川浩章	6	1
高輪幼稚園	港区	5歳児 / 1クラス	13	美術	中津川浩章	1	1
明德幼稚園	港区	5歳児 / 2クラス	47	美術	水内貴英	6	1
台場保育園	港区	5歳児 / 1クラス	24	美術	ビスタチオ	6	1
サンタ・セシリア幼稚園	港区	5歳児 / 2クラス	41	美術	塩川岳	7	1
にじのいるか保育園芝浦	港区	4・5歳児 / 1クラス	6	美術	ビスタチオ	11	1

8 公益財団法人港区スポーツふれあい文化健康財団「アーティスト派遣事業」 | 児童相談所1施設 実施日数6日

2021年度より公益財団法人港区スポーツふれあい文化健康財団と協働で、港区内の児童相談所でASIASを実施しています。

名称	所在地	学年	参加人数	ジャンル	アーティスト	実施月	日数
港区児童相談所	港区	年長～高校2年生	42	身体表現 音楽 美術	田畑真希	5～3	1
					タカハシベチカ		2
					水内貴英		3

9 一般（児童養護施設など） | 計19施設・箇所 実施日数延べ109日

2013年度より児童養護施設、障害児入所施設、児童自立支援施設、母子生活支援施設、地域の子どもの居場所、放課後等デイサービス等で、国・企業・財団・個人などの支援を受けてASIASを実施しています。

名称	所在地	学年・年齢等	参加人数	ジャンル	アーティスト	実施月	日数	交流 日数
二葉むさしが丘学園	小平市	年中～高校1年生、施設退所者	16	身体表現	北川結	5～9	7	
ファミリーホームしろやま	一	高校1年生、障害者グループホーム利用者	2	美術	水内貴英			
ベトレヘム学園	清瀬市	小学1～中学1年生	10	音楽・美術・演劇	棚川寛子	6～2	10	
子供の家		小学1～5年生	4					
友愛学園児童部	青梅市	小学2～高校3年生	9	身体表現	松岡大	6～1	6	1
宮代学園	港区	小学4～高校3年生	12	身体表現	城俊彦	4～12	8	
国立武蔵野学院	さいたま市	中学1～高校生	24	音楽	関根真理	12～2	3	2
埼玉学園	上尾市	小学5～中学3年	41	身体表現	鈴木ユキオ	8～9	2	
豊島区 子どもの居場所（北大塚）	豊島区	5歳児～小学5年生	9	身体表現・音楽・演劇	渡辺麻依・酒井直之	6～3	13	3
豊島区 子どもの居場所（長崎・千早）	豊島区	小学1～中学2年生	17		身体表現・音楽	中村大史・小山まさし	6～3	
豊島区 子どもの居場所（池袋・要町）	豊島区	小学1～高校1年生	8	美術	岩井成昭	7～3	9	2
豊島区児童相談所	豊島区	3歳児～高校1年生	40	身体表現	田畑真希	5～2	2	
				身体表現	伊藤知奈美		2	
				音楽	関根真理		2	
				美術	ビスタチオ		4	
豊島区東部子ども家庭支援センター	豊島区	0～3歳	延べ 24	絵本	たけうちみずゑ	10	1	1
				音楽	タカハシベチカ	1	1	
豊島区西部子ども家庭支援センター	豊島区	0～2歳	延べ 23	音楽	タカハシベチカ	10	1	1
				絵本	たけうちみずゑ	1	1	
そだちのシェアステーション・つぼみ	清瀬市	小学1～6年生	延べ 48	身体表現	北川結	12～2	6	1
広尾てくてく	港区	小学1～高校3年生	20	美術	ビスタチオ	5～12	7	
友愛こどもクラブとことこ	青梅市	小学1～高校3年生	13	身体表現	松岡大	4～1	7	1
荒川区子ども家庭総合センター（児童相談所）	荒川区	小学6～高校1年生	9	身体表現	田畑真希	12	1	
養育家庭の会つくし小平支部		6歳～18歳くらい	11	音楽	関根真理	3	1	

10 一般（矯正教育） | 計4施設 実施日数延べ24日

2022年度より少年院で、財団の助成支援を受けてASIASを実施しています。

名称	所在地	学年・年齢等	参加人数	ジャンル	アーティスト	実施月	日数
東日本少年矯正医療・教育センター	昭島市	医療措置課程に在院する14～20歳くらいの女子	7	身体表現	セレノグラフィカ	7・2	8
		在院する14～20歳くらいの男女	12	美術	ピスタチオ	10	3
		全在院者	90			9	3
宮川医療少年院	伊勢市	中学1～3年生	14	音楽・演劇	棚川寛子	10・3	3
赤城少年院	前橋市	中学2年～高校1年生くらいの男子	20	音楽	石坂玄士	11	1
京都医療少年院	宇治市	中学3年生～20歳	26	美術	塩川岳	8・2	4
				身体表現	鈴木ユキオ	12	2

11 一般（小児病院） | 計2施設・箇所 実施日数延べ7日

2021年度より小児病院で、企業・財団・個人などの支援を受けてASIASを実施しています。

名称	所在地	学年・年齢等	参加人数	ジャンル	アーティスト	実施月	日数
埼玉県立小児医療センター	さいたま市	幼児～中学生	40	音楽	若鍋久美子	8	1
				絵本・音楽	井上貴子	8・12	2
				身体表現	長与江里奈	12	1
				身体表現・音楽	新井英夫・板垣記子・はしまいゆうき	11・1	2
※病院利用者対象の動画作成			—	2本			
静岡県立こども病院	静岡市		19	音楽・美術・絵本	棚川寛子	11	1

パフォーマンスキッズ・トーキョー (PKT)

参加・出演した子どもの数 1,120人 発表公演鑑賞者数 8,917人 実施日数延べ 276日

学校21校（小学校16校、中学校1校、小中学校1校、特別支援学校3校） 実施日数延べ202日
ホール5箇所 実施日数延べ50日 / 児童養護施設等3施設 実施日数延べ24日

学校	名称	所在地	学年・学級 / クラス数	参加人数	教科・領域	ジャンル	アーティスト	実施月	日数	観覧者数
	常盤小学校	中央区	5年生 / 2クラス	49	国語・体育	身体表現	横山彰乃	9～11	10	500
	調布大塚小学校	大田区	6年生 / 2クラス	71	体育	身体表現	青木尚哉	7～10	10	358
	谷戸小学校	中野区	6年生 / 2クラス	74	体育・総合・特別活動	身体表現	小暮香帆	10～12	9	600
	さくら小学校	豊島区	6年生 / 2クラス	49	体育・総合	身体表現	森下真樹	7～10	10	1050
	なでしこ小学校	北区	特別支援学級	16	国語・生活単元	身体表現	中村蓉	9～11	10	920
	高島第二小学校	板橋区	特別支援学級	33	体育・生活単元	身体表現	東野祥子	7～11	10	550
	東伊興小学校	足立区	4年生 / 3クラス	104	総合・図工	身体表現	田畑真希	10～12	8	100
	渋谷小学校	葛飾区	6年生 / 1クラス	33	国語・音楽・総合	身体表現	北尾亘	10～12	11	450
	長府小学校	八王子市	特別支援学級	45	生活単元	演劇	渡辺麻依	9～11	10	320
	高山小学校	三鷹市	特別支援学級	9	総合	身体表現	アオキ裕吉	12～1	6	20
	田中小学校	昭島市	特別支援学級	33	生活単元	身体表現	康本雅子	10～1	10	540
	第三小学校	調布市	3年生 / 3クラス	104	総合	身体表現	井田亜彩実	9～11	11	400
	小山田南小学校	町田市	6年生 / 3クラス	92	体育	身体表現	鈴木春香	7～10	10	1000
	日野第七小学校	日野市	4年生 / 3クラス	90	体育	身体表現	井田亜彩実	7～9	9	80
	東秋留小学校	あきる野市	5年生 / 2クラス	71	体育・総合	身体表現	アオキ裕吉	5～6	8	50
	田無第一中学校	西東京市	特別支援学級	45	体育・総合	身体表現	セレノグラフィカ	12～2	9	460
	小金井特別支援学校	小金井市	小学部4年生	24	生活単元・特別活動	身体表現	康本雅子	9～11	10	263

	名称	所在地	学年・学級 / クラス数	参加人数	教科・領域	ジャンル	アーティスト	実施月	日数	観覧者数
学校 / 島しょ部 児童養護 施設等	済美養護学校	杉並区	中学部3年生	16	体育	身体表現	田畑真希	11～2	9	125
	八王子南特別支援学校	八王子市	高等部1年生	37	総合・特別活動	身体表現	鈴木ユキオ	11～1	9	54
	式根島小学校	新島村	小学5・6年生	6	体育	身体表現	川合ロン	7～9	12	100
	青ヶ島小中学校	青ヶ島村	小学1～中学3年生	9	体育	身体表現	井田亜彩実	7～9	11	60
	広尾フレンズ	渋谷区	年中～中学1年生	6		身体表現	小暮香帆	4～10	8	70
	星美ホーム	北区	3～5歳	10		身体表現	田畑真希	7～2	10	20
	クリスマス・ヴィレッジ	足立区	小学5～高校2年生	6		身体表現	康本雅子	7～12	6	50
ホール	野方区民ホール	中野区	小学3～中学3年生	17		身体表現	井田亜彩実	6～7	10	147
	あうるすぽっと	豊島区	小学3～中学1年生	16		身体表現	浅井信好	7～8	10	116
	S&Dたまぐーセンター	青梅市	小学2～5年生	15		身体表現	小暮香帆	1～2	10	141
	武蔵村山市民会館	武蔵村山市	小学2～中学3年生	18		身体表現	東野祥子	6	10	166
	秋川キララホール	あきる野市	小学3～高校1年生	22		身体表現	森下真樹	8	10	207

ぞうしがや こどもステーション

参加した親子 560組 1,446人(大人723人・子ども723人) 実施日数 48日

開催期間 令和6年4月7日(日)～令和7年3月29日(土) 開催場所 ぞうしがや こどもステーション
対 象 0歳から小学生くらいまでの子どもとその家族(子どもの対象年齢はプログラムにより異なる)

プログラム	ジャンル	アーティスト	日数	回数	親子組数	大人	子ども	同伴者 (子ども)	参加人数
うた・音あそび	音楽	横手ありさ・小津津美・タカハシベチカ・関根真理・中村大史・若鍋久美子	20	20	198	257	231	22	510
ダンス	身体表現	北川結・大園康司・鈴木春香	10	10	85	102	91	15	208
えほんの会	演劇	えぼんず	8	8	84	114	93	10	217
親子で楽しむ えんげきシアター	演劇	ドロップ・金子しんべい・棚川寛子・望ノ社	4	8	122	156	153	18	327
親子で楽しむ 造形あそび	美術	ピスタチオ	4	4	42	60	53	2	115
絵本作家シリーズ	美術	たしろちさと	1	1	12	14	15	0	29
合同ワークショップ	身体表現・音楽・演劇	横手ありさ・タカハシベチカ・北川結・えぼんず	1	1	17	20	20	0	40

上記以外の公募型のイベント等

区民ひろば | 計6日間 4プログラム 参加した親子94組 216人(大人108人・子ども108人)

プログラム	開催場所	ジャンル	アーティスト	日数	回数	親子組数	大人	子ども	同伴者 (子ども)	参加人数
うた・音あそび	区民ひろば 南池袋・豊成	音楽	横手ありさ・若鍋久美子	2	2	40	50	47	—	97
えほんの会	区民ひろば 池袋本町・要	演劇	えぼんず	2	2	30	34	35	—	69
赤ちゃんのためのえんげき	区民ひろば 清和第二・目白	演劇	ドロップ	2	2	24	24	26	—	50

としまアート夏まつり | 計3日間 3プログラム 参加した親子83組 233人(大人112人・子ども121人)

プログラム	開催場所	ジャンル	アーティスト	日数	回数	親子組数	大人	子ども	同伴者 (子ども)	参加人数
親子で楽しむ ぶちライブ!	雑司が谷公園 丘の上テラス 集会室	音楽	ぎつねのトンプソン	1	2	35	47	46	5	98
親子で楽しむ ぶちライブ!	雑司が谷公園 丘の上テラス 集会室	音楽	タカハシベチカ&うたうたいりり	1	2	31	44	37	7	88
アーティストとあそぼう!	ぞうしがや こどもステーション	身体表現	金子しんべい	1	2	17	21	24	2	47

2024年度会計報告

活動計算書

(単位：円)

	2024年度	2023年度	2022年度
I 経常収益			
1.受取寄附金	849,333	850,557	694,099
2.受取助成金等	89,716,338	75,001,884	61,246,947
3.事業収益	39,946,200	19,917,102	26,045,501
4.その他収益	16,250	239	10,196
経常収益計	130,528,121	95,769,782	87,996,743
II 経常費用			
1.事業費	97,919,189	76,749,097	72,704,931
2.管理費	21,050,297	20,282,030	16,127,820
経常費用計	118,969,486	97,031,127	88,832,751
当期経常増減額	11,558,635	-1,261,345	- 836,008
法人税、住民税及び事業税	1,697,782	70,030	70,028
当期正味財産増減額	9,860,853	- 1,331,375	- 906,036
前期繰越正味財産額	14,783,494	16,114,869	17,020,905
次期繰越正味財産額	24,644,347	14,783,494	16,114,869

※財務諸表の作成は、NPO法人会計基準によっています。

(2010年7月20日策定、2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会)

※有形固定資産は、法人税法の規定に基づいて定率法で償却をしています。

※消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

貸借対照表

(単位：円)

	2024年度	2023年度	2022年度
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	10,833,400	16,949,085	25,983,441
未収金	25,250,341	5,276,564	880,000
前払金	304,231	283,194	324,218
流動資産合計	36,387,972	22,508,843	27,187,659
2. 固定資産			
有形固定資産	205,848	257,309	321,636
投資その他の資産	54,729	80,020	55,951
固定資産合計	260,577	337,329	377,587
資産合計	36,648,549	22,846,172	27,565,246
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	1,305,358	1,643,354	610,932
未払消費税等	1,363,100	313,800	677,900
未払法人税等	1,695,300	70,000	70,000
前受金	6,865,670	5,197,000	9,657,441
預り金	774,774	838,524	434,104
流動負債合計	12,004,202	8,062,678	11,450,377
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	12,004,202	8,062,678	11,450,377
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産	14,783,494	16,114,869	17,020,905
当期正味財産増減額	9,860,853	- 1,331,375	- 906,036
正味財産合計	24,644,347	14,783,494	16,114,869
負債及び正味財産合計	36,648,549	22,846,172	27,565,246

2024年度支援団体一覧

※個別事業ごとの協賛・助成などを含む

ASIAS

協賛 助成	花王ハートポケット倶楽部／花王株式会社 積水ハウス株式会社／積水ハウスマッチングプログラムの会 公益財団法人ベネッセこども基金 公益財団法人 東京都福祉保健財団 独立行政法人福祉医療機構 社会福祉法人中央共同募金会 日本郵便株式会社 公益社団法人日本フィランソロピ協会 中央労働金庫 公益財団法人パブリックリソース財団 公益財団法人CBGMこども財団 公益社団法人日本フィランソロピック財団
協働	文化庁 参事官(芸術文化担当)付学校芸術教育室 文化庁 参事官(生活文化創造担当) 豊島区教育委員会 豊島区子ども家庭部保育課 公益財団法人港区スポーツふれあい文化健康財団 横浜市芸術文化教育プラットフォーム

パフォーマンススキッズ・トーキョー (PKT)

共同主催	公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京
助成・協力	東京都

ぞうしがや こどもステーション

共同主催	豊島区文化商工部文化デザイン課
------	-----------------

その他事業・団体支援など

協働	としま文化創造プロジェクト実行委員会 豊島区文化商工部文化デザイン課 公益財団法人パブリックリソース財団 (オンライン寄付サイトGive One)
寄付	個人で寄付いただいた皆様

役員一覧

理事長	堤 康彦
副理事長	市村 作知雄 (NPO法人月面脱兎社理事) 河村 めぐみ 熊倉 敬聡 (芸術文化観光専門職大学 特任教授、(同) OURS代表) 柄田 明美 (国立音楽大学附属図書館) 坪井 香保里 (馬事マネジメント) 野村 誠 (作曲家) 藤川 大祐 (千葉大学教育学部 教授) 宮浦 宜子 (情報コーディネーター／食卓ディレクター) 若林 朋子 (プロジェクト・コーディネーター／プランナー)
監事	橋爪 優子 (有限会社 空間創造研究所 研究員)
アドバイザー	糸井 登 (京都女子大学附属小学校 副校長) 岩井 成昭 (美術家／イミグレーション・ミュージアム・東京 主宰) 海老沢 稔 (一般社団法人SOZO. Perspective 代表理事) 大西 瞳 (株式会社マインドスケープ チーフプロデューサー) 竹丸 草子 (プロジェクトコーディネーター)

沿革

1999年度	任意団体「APA芸術振興協会」の名称で活動開始
2000年度	初めてのASIAS授業実施
2001年度	「特定非営利活動法人 芸術家と子どもたち」設立
2003年度	「第1回アサヒビール芸術賞」受賞
2004年度	拠点を旧豊島区立朝日中学校に移転 「にしすがも創造舎」をオープン
2008年度	特別支援学級でのASIASを本格的に開始 「パフォーマンススキッズ・トーキョー」事業開始
2010年度	児童養護施設のASIASを開始
2017年度	拠点を旧豊島区立真和中学校に移転 「ぞうしがや こどもステーション」オープン
2018年度	「第12回よみうり子育て応援団大賞」奨励賞受賞
2019年度	「第13回未来を強くする子育てプロジェクト(子育て支援活動の表彰部門)」 スミセイ未来賞受賞
2023年度	拠点を旧豊島区立文成小学校に移転 「令和5年度 文化庁長官表彰」受賞(理事長 堤)

ご支援のお願い

私たちはプロのアーティストと子どもたちの
出会いの場をつくる活動をしています。

この出会いを必要としているたくさんの子どもたちに

私たちの活動を届けるために、

みなさんの助けが必要です。

ご支援のご協力をお願いいたします。



©松本和幸



©金子愛帆

「未来を支える」サポーターになる 継続寄付

月々1,000円～のご支援により、事業
の継続的な運営を支えてください。

ご寄付の頻度は、「毎月」または
「3か月ごと」からお選びいただけます。



©金子愛帆

「今、役に立つ」今回の寄付 単発寄付

ご都合のよい時に、ご都合のよい金額(1,000円～)でのご寄付
も受け付けております。



サポーターのお申込み



©金子愛帆

ご寄付はウェブサイトより承ります。
ご寄付をいただいた皆様へは、年に1回、
活動報告書をお届けします。

芸術家と子どもたちウェブサイト
<https://www.children-art.net>



特定非営利活動法人 芸術家と子どもたち

〒170-0011 東京都豊島区池袋本町4-36-1 旧文成小学校2階

TEL 03-5906-5705

FAX 03-5906-5706

URL <https://www.children-art.net>

mail mail@children-art.net

発行日：2025年6月

編集・デザイン：保手演歌織・広沢純子

表紙写真：S&Dたまぐーセンター×小暮香帆 ©松本和幸

※無断転載・複製を禁ず